

屋外遊具安全点検のポイント

・設置してある遊具の特性によって以下の点検ポイントを参考に点検してください。

・専門的な点検(総合点検)は管理計画課が行います。

点検部位		点検ポイント
外観		破損やゆがみ・傾きはないか ひもやガラス片などの異物はないか 落書きはないか
強度		ぐらつきはないか
表面		突起やさくれはないか 指が入る穴がないか
遊具周り		着地面及び遊具周辺(遊具の端部から 1.8m の範囲)に大きな凸凹、 石や根などの異物はないか 遊具の周辺及び上空(遊具の端部から 1.8m の範囲)に樹木の枝はないか
柱	全体	ぐらつき、破損、変形、腐食、腐朽はないか 接合部(ボルト等)にゆるみがないか
	根際部(金属)	根際の部分に腐食はないか 塗膜のはがれや浮き、錆はないか 防食テープにキズ、ゆるみ、ふくらみ、剥がれはないか アンカーボルトに異常はないか フランジの溶接部に塗膜のはがれや浮き、錆、亀裂はないか
	根際部(木材)	根際の部分に腐朽はないか 根巻き部材(鉄板、銅板等)と木部に隙間が生じていないか
梁		ぐらつき、破損、変形、腐食、腐朽はないか 接合部(ボルト等)にゆるみがないか
基礎		コンクリート基礎が大きく露出していないか コンクリート基礎に亀裂や破損はないか モルタルの欠損はないか
接合部	①柱と梁 ②柱、梁等と遊具バーツ ③柱、梁等と手すり、階段、床、屋根等 ④その他	固定されている梁や柱、床、屋根部にがたつき等がないか 梁や柱が回転しないか 継手金具にヒビ、割れ、ゆがみ等の破損がないか 塗膜のはがれや浮き、錆がないか ボルト等金具に緩み、破損、腐食、欠落がないか 溶接部に塗膜のはがれや浮き、錆等の劣化や亀裂がないか
	手すり 落下防止柵	手すり等にぐらつき、破損、変形、磨耗、腐食、腐朽がないか さくれや割れはないか 塗膜のはがれや浮きがないか 部材表面に鋭利な状態がないか
	床面 屋根等	床等にがたつき、破損、変形、磨耗、腐食、腐朽がないか 踏み板の浮き上がりはないか 塗膜のはがれや浮きがないか
	取付金具	床等を固定しているクギ等の金具の飛び出しじゃないか
可動部	①吊金具 ②シャックル ③フック ④チェーン ⑤ロックチェーン ⑥ロープ	可動部に異常な動きや異音がないか 動作不良がないか 可動部に磨耗がないか (部材の 1/3 以上が磨耗している場合は要修繕) 可動部にヒビ、割れ、ゆがみ等の破損がないか チェーン、ロックチェーン等にねじれがないか ロープのほつれがないか